

奈良経済産業協会

NARA ECONOMIC AND INDUSTRIAL ASSOCIATION

NEWS

令和4年7月 第59号



巻頭言 『今から求められる技術伝承と企業の人材とは』



株式会社きんでん
執行役員 奈良支店長
安田 守氏

奈良経済産業協会及び会員企業の皆さまにおかれましては、日頃より大変お世話になり厚く御礼申し上げます。

さて、当社は、昭和19年に近畿電気工事株式会社として創業した当時から奈良市に支店を置き、78余年の間、県下で仕事をさせて頂いています。

現在は、「エネルギー」「環境」「情報」を三本柱として、電力供給設備、ビル、工場、ホテル、病院や商業施設などの電気設備、空調衛生設備、情報通信設備などを手がけていますが、ご存知の方もおられるとおり、創業時は、配電工事を担う会社としてスタートしています。その多岐にわたる事業分野の中で、わたくしが、入社以来歩んできた一般電気工事（ビル・工場、ホテル、官公庁）の技術・技能伝承と今後求められる人材についてお話をさせて頂きます。

まず、当社の技術・技能ですが、皆さんこの業界にも技能五輪全国大会や2年に一度の国際大会があるのはご存知でしょうか。今までに当社は、技能五輪全国大会に、電気職種部門で57回出場、189人の入賞者を輩出しています。2004年からは、情報ネットワーク職種にも参加し、多くのメダルを獲得しています。さらに、国際大会では、17人が日本代表として参加し、金メダルを10個、銅メダル2個獲得した実績を有しています。

選手は、会社のバックアップのもと、過去の大会経験者、更に先輩である技能支援者と寝床を一緒に、大会まで電気・情報通信に関わる技能のみならず技術習得に打ち込みます。さらに、国内大会で金メダルを獲得すれば、国際大会へと繋がる厳しい道のりを日々歩んでいます。それが、この電気業界の技術、技能を常にレベルアップさせるだけでなく、作業や設備における安全・安心。そして施工品質確

保に向けた当社の永遠のテーマでもあります。

そのことが、当社社員全員のモチベーション向上となり、お客さまに「優れた設備とサービスを創造し、社会のインフラを支え明るく豊かな未来の実現に貢献」できるという会社理念と繋がります。

次に、就業環境についてです。当社を含め労働集約型の専門工事業にとって技術・技能者は経営資源そのものであり、技術・技能者なしでは、事業継続を望むことはできません。奈良支店として現在取り組んでいる2点を紹介します。

一点目は、管理者並びに若手技術者、ひとり一人の『こころの知能指数（EQ: Emotional Intelligence Quotient）を高める活動です。

具体的内容は、『自己認識』『自己規制』『人との共感』できる行動、利害を調整し解決する『交渉』のできる行動、仕事や家庭に“やりがい”を見出す『動機付け』のできる行動への人材育成です。

それにより、ひとり一人が成長し、“気付き”を持ち、柔軟に対応できる考え方や仕組みにしていく事で、未来に続く課題に自発的、能動的に関わり、具体的な活動により深化させ、誰も“ひとりぼっち”にさせることなく“和”をもって業務を進める面白さ、やりがいを実感できるように取り組んでいます。

二点目は、「人と心」を大切に作る職場風土づくりです。当社は、受注産業であることから、ワークライフバランスの課題を抱えてきた歴史があり、将来の担い手の確保に向けては、労働時間管理の適正化と休み方の意識改革だけでなく、体調不良者への気付きとアフターケアの職場内連携が必要不可欠と考えています。そのためにも、我々の業界でもなお一層のDX推進を念頭に入れたICTの活用、シニア層の人たちはもちろん、女性が活躍できる就労環境にも進化していくことで、担い手確保の幅も広げることができると考えています。

皆さまには、引き続きご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

第 32 回 改善事例発表会

モノづくり委員会主催 (R04. 5. 17)

QCサークル活動を中心とした小集団活動に止まらず、現場力の向上に向けた業務改善、職場改善等の取組みの中から、特に成果のあげられた事例発表を通して、改善活動の大切さを共に考える場として「改善事例発表会」を開催致しました。

第1部の事例発表では、会員企業3社からご発表を頂き、QCサークル近畿支部大阪・近畿南地区顧問の北野邦弘様に講評を頂きました。

【第1部：事例発表】発表順に概要を紹介します。

1. ㈱ジェイテクト奈良工場 A・S・A・P

テーマ：『購入品客先取付部位の品質保証度向上』
(概要) 協力会社からの部品不良を無くし、品質向上に成功した事例。



㈱ジェイテクト
上原もよ子氏

協力会社の部品が多数入る製品を顧客に納品しており、協力会社の製品品質が課題とされていた。

図面から協力会社の部品箇所を確認すると共に協力会社毎に調査票を作成し、品質強化に今以上に理解を得る為に現地現物で直接説明にまわった。

更に問題・課題をリストアップすることで協力会社のレベルの見える化を図り、各社のレベルアップ目標を数値化した。

バラバラな時期で行っていた金型のメンテ周期を統一すると共に、一定期間使用した金型はメンテ頻度をあげる対策を行い、品質向上に繋がった。

一方的な改善への依頼ではなく、協力会社の困り事を聞いて一緒に対策を行うことで改善意識の統一・向上に成功した。

それにより、選定した企業全てが目標を超え、納入先への不具合ゼロ化を達成した。

2. ニッタ㈱奈良工場 ベストサークル

テーマ：『No. 4 ライン良品率向上』

(概要) 良品率を上げることで顧客満足度を高め、製造原価を下げる事に成功した事例。

ベルト成型後から検査までの間で紙幣搬送用ベルト製造のNo. 4 ラインが最もベルトを廃棄していることを突き止め、廃棄ベルトを詳しく調べて、要因分析を行った。

その結果、ベルトの幅断ち作業時における規定値での裁断不良や金型の凹みが転写する不良が多

数を占めることが判明し、良品率2%アップを目標に設定した。

センサーを設置し、ベルトがずれると自動的に機械が止まるように設定すると共に、今まで熟練者が行っていた調整作業を数値化し、誰でも正確な調整を可能とすることで不良を減らすことができた。

また、金型については、別製品の製作時についてた傷が原因とする不良も多く、紙幣搬送専用の金型を新たに製作・使用することで不良を未然に防止し、良品率の3%向上に成功した。



ニッタ㈱
井上昌嗣氏

3. 大和ハウス工業㈱奈良工場 改善プロジェクト

テーマ：『一般建築梁塗装の自動化』

(概要) 鉄骨梁塗装の自動化に国内建設業界で初めて成功した事例。



大和ハウス工業㈱
宮本誠大氏

スプレーガンで塗装する従来の梁塗装では、捨て吹きが多いことが問題視されていた。

また、技能の後継者伝承が困難と共に、厳しい作業環境下の影響で人材確保も課題となっていた。

職人が塗装する際の速度・距離、狙い位置、角度等のデータを取得し、自動化に反映させる為の品質条件を構築した

また、静電タイプのスプレーガンを使用し塗装効率を上げると共に、梁の長さ、高さの情報入力だけで自動塗装できるシステムの新たなプログラムを開発した。

梁を固定する架台を車輪付きに変更し、多種の梁にスムーズに対応させ、段取り替え作業の効率化を図ると共に、はみ出しをセンサーで読み取り、衝突を未然に防ぐなどの安全管理を徹底した。

これらにより、自動化を成功させ、作業の負担軽減や塗料使用量の削減を実現した。



特別講演

『身近な出来事から“改善”を学ぶ！～こんな所に気付きのヒントが…～』

QCサークル近畿支部 普及拡大委員長 古鍛冶義広氏



【第2部：特別講演】

QCサークル近畿支部普及拡大委員長の古鍛冶義広様から、『身近な出来事から“改善”を学ぶ！～こんな所に気付きのヒントが…～』と題し、ご講演頂きました。

QCサークル近畿支部 普及拡大委員長 古鍛冶義広氏
古鍛冶様はコマツ（株式会社小松製作所）で主に品質保証／品質管理業務に従事され、定年後もコマツや中堅企業の指導を継続されています。

また、QCサークル活動の普及拡大にも積極的に取り組み、QCサークル本部幹事・近畿支部役員として現在も活躍中でおられます。

【講演要旨】

改善には、身の回りの課題から、現状打破・改革レベルまで様々であるが、一つずつの改善を通して力を付けていくことで、初めて改革のような大きな改善ができる。日頃の小さな改善を積み上げていくことが、結果大きな成果につながる。

そのため、PDCAサイクルを継続して回していくことが重要であり、ポイントを解説したい。

＊P・プラン 目標の立て方で改善の勝負は決まる。改善の形態は様々でも基本は同じで、目標・あるべき姿・ありたい姿を明確にし、現状とのギャップを明らかにすることがスタートと言える。

目標を立てる重要性の事例として、箱根駅伝で有名な青山学院大学の原監督は、選手達に目標管理シートを課し、目標は手の届く半歩先に置いて繰り返し練習させた。また目標を自ら書き出して発表させることで、自発的なモチベーションにつながり、大会優勝という大きな成果に繋がっていった。

自身のお遍路での経験から、目標があればこそ達成感・充実感につながり、先を予測したきめ細かいプランづくりが大切で、行き当たりばったりの行動では、必ず失敗することを確認した。

＊D・実行 改善の実行には、「動作経済の原則・7つのムダ・5S」をしっかりと身につけて、改善の着眼点を養い、I E的発想・改善により、改善・合理化の原則を踏まえた取組が重要である。

改善の事例は身近なところに沢山ある。例えば、コンビニは見える化が進み、棚の高さが低く出し易いなど、随所に改善が見られるなど工夫の宝庫である。またF1レースのタイヤ交換のピット作業も、段取り替えのお手本でもある。

改善は異業種・異職種から学ぶことが重要で、「自分の仕事・職種とは違うから役に立たない」という声を聞くが、共通的なことがたくさんあり、新たな気付きを改善に活かすことが重要で、当たり前を当たり前に出る職場にしていけるために、QC的ものの見方・考え方の実践が不可欠だ。

＊C・検証 データを正しく読み、評価に活かすことが重要で、先程の青学・原監督も、データを元に選手個々のメニューを作り実践していた。

改善は特性要因図で要因を解析し、重要要因の仮説を立て検証する流れは、お医者さんの診察・検査・診断の手順と同じである。

検証では三現主義・データの取得・解析で客観的証拠を掴み、グラフで視覚化し、自分の意見・見解・解釈を必ず添え、事実としての数値だけでなく「意味ある数値」に置き換えることが大事。

＊A・アクション 改善には見える化が不可欠で、見えないものは改善できない！問題や異常が見えていれば、手を打つことができる。

見える化の例として、アンドンで問題・異常を、図示化で移動・運搬のムダを、個人・サークルの能力を、見える化をすることにより、取り組むべき内容が明らかになってくる。頑張った成果を見える化することで達成感・充実感に繋がり、周り・上司へアピールすることも、とても大事である。

最後に、改善を行う上で、やる以上は自主的に楽しく行って、質の高い改善につなげて頂きたい。



経営者懇話会（第5回）

人材育成委員会主催（R04. 4. 22）



経営者懇話会第5回目は、関西大学 社会学部社会学科 心理学専攻 教授 雨宮俊彦様に『笑いとユーモアの心理学』をテーマにご講演頂きました。

ご講演の要旨は、以下の通りです。

関西大学社会学部社会学科 教授 雨宮俊彦氏 「“笑む”は笑顔だけで、“笑い”は笑い声を伴う。笑いは、人と動物が共通しているじゃれ遊びを基盤として、他人をわざと笑わせる（滑稽）や、知的で高度な笑いの機知（ジョーク）、人格の成熟に関係した自己を笑う（狭義のユーモア）の4段階に分けることができる。笑いの成立時期は、滑稽は乳幼児期、機知は学齢期、狭義のユーモアは青年期で成立すると言われている。狭義のユーモアとは、現実には直面したストレスや失敗を嘆いたりするのではなく、見方を変えて苦境に置かれた自分自身を笑うことで自らを救うものである。それにより、心の痛みやストレスが緩和し、人とのコミュニケーションが円滑になる。また、動物は鳴いて危険や安全を仲間に知らせるために声が重要であるが、人間は顔の表情が最も重要である。頬骨筋を上げただけの作り笑いは一見笑顔に見えるが親密度は低い。頬骨筋と眼輪筋を使った“目”も笑っている状態の笑顔は、社交的・知性的であり、見る人に好感を持たせることができる。笑いは、生理的な観点から、興奮に対応して、呼吸による声帯の振動が0.2秒程の周期で生じ、それを反復しながら息を全部吐き出してしまうことが健康に良い要因とされる。また、同時に身体を大きく揺らすことで全身の筋肉組織が弛緩し、リラックスすることができる。笑顔で人と接することで、社内での良好な人間関係の構築につながり、機知やユーモアで声を出して笑うことが、ストレスの予防・解消になる。」と、お話を頂きました。



経営者懇話会（第6回）

人材育成委員会主催（R04. 5. 24）



㈱ナンゴー
代表取締役
南郷 真 氏

経営者懇話会第6回目は、京都府宇治市にあります、金属全般精密機械加工、各種治具、省力化装置の制作をされておられます、㈱ナンゴー 代表取締役 南郷 真 様に『15名の会社でもここまで出来る!! 企業変革のサクセスストーリー』をテーマにご講演頂きました。ご講演の要旨は、以下の通りです。

「大学卒業後、都市銀行で市場金融・証券関係の仕事をしていましたが、妻の実家の町工場を継ぐことになった。工場では、覇気のない従業員が喫煙しながら働いているのを見て、自分がやりがいを持って飛び回っていた世界とはあまりにも違い過ぎて辞めようかと思った。しかし、後には引けず、従業員とのコミュニケーションを積極的に行ったところ、最初は自分を受け入れてくれなかった従業員が、一人二人と心を開いてくれた。これをきっかけに組織変革に取り組んだ。単品や部品のちょっとした部分の追加工等の中途半端な領域の金属加工『中途半端net』を立ち上げ、顧客の希望に応えることで技術力を高めた。ステレオグラムを立体造形で表現する当社独自の技術『ナンゴー彫り』では特許を取得した。また、納期管理まで一貫したクラウド型生産管理システム『NC-Navi』を開発し、これらの3本柱を経営戦略とした。積極的に展示会に出展したり、切削加工コンテストに応募したところ、高い技術力が評価され様々な賞を受賞した。また、働き方改革・キャリア形成についての取り組みでも表彰された。全従業員15名が一つのチームとなり、表彰という形で世間から評価されたことが従業員の自信とモチベーションアップに繋がり、社内全体が活性化された。中小零細企業であるが、今後も技術力を高め、顧客の要望に真摯に取り組んでいきたい。」と、お話を頂きました。



就業規則見直しのポイント

人材育成委員会主催 (R04. 4. 19)

今春 2022 年 4 月 1 日から（一部は 10 月 1 日から）「育児・介護休業法」の改正や、「パワハラ関連法」も、中小企業において施行されており、改正に伴って就業規則及び各規程の変更・見直しが必要となります。

そのため、法改正の内容・留意点を理解すると共に、法改正に対応した就業規則・各規程の見直しに向け、「就業規則見直しチェックポイント」を開催しました。

講師は、“たすかる”サポート森岡事務所 特定社会保険労務士 森岡利行様にお任せしました。

最初に、就業規則の役割と作成上の留意点として、変更時の合理性の判断基準や、実態に即しているか、不利益変更になる場合の留意事項等の基本的事項について事例を挙げて解説を頂きました。

そして、法改正の具体的内容と就業規則等への対応例をご解説頂きました。

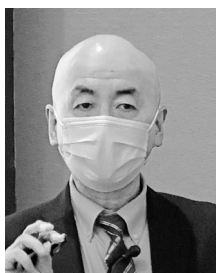
特に、育児介護休業法は、4 月改正で休業を取得しやすい環境整備や周知・意向の確認が、10 月改正では出席時育児休業の創設や 2 回までの分割取得などについて、ポイントをご解説頂きました。

ハラスメント対応やメンタルヘルス対応に関しても事業主として必要な事項をご指導頂きました。

また、コロナ禍による多様な働き方を踏まえ、在宅勤務等に関して、実施方法や業務管理の方法、労働時間管理、就業制限・出勤停止や特別休暇・休業補償に関する事項についても、具体的な事例に基づいて、実務面の対策もご解説頂きました。

更に課題となっている兼業・副業や、同一労働同一賃金に関する非正規社員の不合理な待遇差への対応についても事例を元にご指導を頂きました。

今後も法改正に関し、タイムリーに就業規則の対応方法の提供等、具体的に取り組んで参ります。



“たすかる”サポート森岡事務所
特定社会保険労務士
森岡利行氏

環境 ISO 内部監査員養成講座

人材育成委員会主催 (R04. 5. 13)

環境 ISO の規格で求められる内部監査に関して、教育訓練の一環として、内部監査員の力量の担保や監査員の力量向上と共に、ISO に関係する社員・責任者の認識を補完しあう、内部監査員の養成を目的に、恒例の環境 ISO 内部監査員養成講座を開催しました。

講師には、審査機関で審査員として活躍されると共に、企業の認証取得コンサルタントとしても活動されている、伊田 ISO 事務所 代表 伊田嘉昌様にお越し頂き、ご自身の経験を踏まえて、「監査する側」と「監査される側」の双方の視点で熱心にご指導を頂きました。

研修では、規格の要求事項の解説と共に、マネジメントシステムとして経営に寄与できるように、効果を上げるために内部監査の重要性など、具体的な事例を含めて学びました。

また、チェックシート作成や現場監査事例からの不適合抽出を行うと共に、監査後の是正処置報告書の作成など、実際に行う内部監査実施の手順に沿って、内部監査の計画作成から監査結果報告までの一連の流れを、より実践的な内容で実施しました。

個人演習として、法令・規制要求事項に関する問題や監査における必要なチェック項目などを行い、より実践的に学ぶと共に、重点項目の再確認を行いました。

最後に修了試験を行い、合格者には協会認定の修了証を発行しました。公的効力はありませんが、社内で内部監査員を任命するときの資格根拠としてご利用頂くことが出来ます。

今後も、ISO 認証取得・維持活動の多角的な支援と共に、より効果的な内部監査に向けて実践的に取り組んで参りたいと思います。



伊田 ISO 事務所
代表
伊田嘉昌氏



女性リーダー懇話会

人材育成委員会主催 (R04. 5. 19)



(株) 平井眞美館
総務部部长
佐藤百代氏

女性活躍に取り組んでおられる企業の女性リーダーの方をお招きし、他社のリーダーとの意見交換・交流を通して、自ら成長していくリーダーの醸成に向けて「女性リーダー懇話会」を実施致しました。

今回は、(株) 平井眞美館 総務部部长 佐藤百代様にお越し頂き、女性リーダーとしての役割と心構えについて、ご経験談をふまえてお話を頂きました。ご講話の要旨は、以下の通りです。

「当社は、学校の卒業アルバムや官公庁のパンフレット等の企画・製版等の総合印刷会社で、私は総務部長として、経理・決算・人事労務等様々な仕事を行っている。平成11年に女性で初めて役職に就いた。女性役職登用を次代に繋ぐために、業務ではミスを起こさず、コミュニケーションを積極的に心掛け、人間関係を良くするように努力した。そのうちに女性社員から様々な相談を受けるようになった。お茶当番の廃止、作業しやすい制服等々、働きやすく仕事に集中できる職場環境に皆で話し合っ変えていった。私がいることで意見が言いやすくなったのだと思う。部下育成については、部下の話をよく聞いてあげることが一番大事である。相手が委縮しないように諭す感じで話すようにしている。また、周囲に対しては、お礼と謝罪の『ありがとう』『ごめんなさい』の言葉が自然に出るように心掛けている。役職者として今後も知識を増やし、社員が安心して働ける会社にしていきたい。」とお話頂きました。

意見交換では、部下への注意の仕方について、「きつい言い方にならないようにしている」「人前で注意はしない」「いきなり注意するのではなく、まず部下の話を聞くことにしている」等々、貴重なご意見をいただきました。



職場改善活動研修会（基礎）

人材育成委員会主催 (R04. 6. 7)

職場改善活動を進める上で、基本となる考え方や具体的な活動の進め方、基礎的なQC手法について学ぶべく、「職場改善活動研修会（基礎編）」を開催致しました。

講師には、改善事例発表会でご指導いただいておりますQCサークル近畿支部 大阪・近畿南地区顧問の北野邦弘氏にお願いしました。



QCサークル近畿支部
顧問
北野邦弘氏

研修内容は、品質管理の基本的な考え方と共に、①QC的なモノの見方・考え方、②小集団による職場改善を進める上での勘所、③具体的な職場改善活動への取り組み方、④問題解決と課題達成の手順、⑤改善活動によるQC手法やデータの取り方など、事例を交えて説明いただきました。

演習では、課題の要因毎に層別したデータを大きい順に並べて優先順位を見つけ出す「パレート図」や、課題に対して人や機械等の視点から要因を分析し体系的にまとめる「特性要因図」の作成・活用方法を学びました。

また、昔懐かしい「だるま落とし」を成功させることを目的としたユニークなグループ演習も実施しました。

うまくいかない要因や、その対策の立案・実施、効果の確認など、現場の問題解決になぞられた一連の流れを実践的に学ぶと共に、「人・方法・材料・環境」の観点から、グループで意見を出し合いながら特性要因図を作って検討し、問題を解決していくプロセスを体験しました。

グループ演習は、ゴム手袋やアクリル板を用いて、感染対策を十分に行いながら実施しました。

演習を通じ、実際の現場での課題解決の流れを体験しながら、手法の意味と活用方法を理解することができ、大変有意義な時間となりました。



いまから、ずっと。これから、もっと。

人生100年パートナー

野村證券株式会社 奈良支店

〒630-8227 奈良市林小路町45番地
電話0742(22)0351 (代表)



動画サービス

企画から撮影・編集まで
ワンストップで制作。



あなたのデザイン あなたのグッズ

あなただけのオリジナルグッズを
作ってみませんか？

総合印刷・デジタルコンテンツ・イベント・ノベルティ

創業明治7年 お客様の課題解決パートナー

株式会社 明新社
www.meishin.co.jp

〒630-8141
奈良市南京終町3丁目464番地
TEL 0742-63-0661 (代表)
FAX 0742-63-0660

くわしくは▶ **明新社**



2022年
創業67周年
包むを軸として、新しい価値を
愛と夢をもって創造する会社

◎ 地域未来牽引企業

株式会社 高木包装

本社 〒639-2122 奈良県葛城市はじかみ74番地2
大阪オフィス 〒630-0001 大阪市北区梅田2-4-9 プリーゼタワー
TEL 0745-65-1133
FAX 0745-63-1111

 <https://takagi-hoso.com>

株式会社 バック・タカギ <https://takagi-hoso.com>

本社 〒639-2122 奈良県葛城市はじかみ74番地2
東京オフィス 〒101-0045 東京都千代田区神田鍛冶町3-4 Oak 神田鍛冶町7F
TEL 03-4590-6765 FAX 03-6680-8540



奈良の観光情報まとめサイト

NARABURA



共同精版印刷株式会社 奈良ぶら事業部 TEL 0742-33-1221 (担当:小野) **奈良ぶら** 検索

DIGITAL INNOVATION



大光宣伝株式会社

本社:〒630-0257
奈良県生駒市元町1丁目12 生駒セイセイビル5F

デジタルイノベーション

創業80余年の大光宣伝は、奈良に根ざした企業の責任として
デジタル領域でも心を込めたサービスでお応えします。



WEB

WEBデザイン



SNS

SNSマーケティング



DOOH

デジタルサイネージ

IT導入補助金 2021 IT導入支援事業者
申請番号: SIT02-000048

 経済産業省認定
Smart SME Supporter
第5号-19000016



村本建設株式会社

代表取締役社長 **村本 吉弘**
常務執行役員 **高田 幸伸**
奈良本店長

本社	〒543-0002	大阪市天王寺区上汐4-5-26	TEL:06-6772-8201
奈良本店	〒635-0822	北葛城郡広陵町大字平尾11-1	TEL:0745-55-1151
奈良営業所	〒630-8241	奈良市高天町43-1 REBANGA近鉄奈良駅高天町ビル301	TEL:0742-27-8011

本支店: 東北・東京・横浜・千葉・名古屋・大阪・奈良・中国・九州



人、まち、環境。
創って育てる
村本です。

文書力向上セミナー

人材育成委員会主催 (R04. 6. 14)



(一財) 南都経済研究所
主任研究員
秋山利隆氏

実際のビジネス現場における文章作成能力の醸成を目的に、新入・若手社員を主な対象に「文章力向上セミナー」を開催しました。

講師には、一般財団法人南都経済研究所 主任研究員で、地方シンクタンク協議会主催の「論文アワード 2021」で総務大臣賞(最優秀論文)を受賞された秋山利隆氏にお願いしました。

講義では、ビジネス文書作成の基本として、正確でわかりやすい文章を簡潔かつ迅速に作成する方法をご説明頂きました。

ビジネス文書では、一文は60字程度で短くする事、2通りの意味に読み取られないように、曖昧な表現は避け、できるだけ具体的に記載する事、内容がある程度の長い場合は、結論は冒頭に持ってくることなどをご指導頂きました。

社内文書(稟議書・報告書など)や社外文書(提案書・電子メールなど)における、場面ごとに注意が必要な重点項目を確認しました。

特に、仕事でよく使用する電子メールに関しては、本文の書き方だけでなく、送信前のチェックとして「Cc」と「Bcc」の使い分けが正確であるか、一見して内容がわかる件名になっているか等を含めたメール作成の留意点も解説頂きました。

レポートや論文の作成については、起承転結などの文章の流れと留意点や、論理的で実証を持って、自身の考えをまとめる重要性など、普段の仕事に役立つ文章作成を学びました。

また、実践的な演習として、各種ビジネス文書の例文から問題点を見つけ出し、正しいビジネス文書に訂正する体験しました。

今後も、ビジネス文書作成におけるスキル向上と人材育成に取り組んで参ります。



就職問題連絡会

人材育成委員会主催 (R04. 6. 16)



奈良労働局
職業安定部訓練室長
大類嘉雄氏

就職問題連絡会は、来春の高校卒業者の就職に関して、奈良県高等学校等進路指導研究協議会(高進協)の先生方と企業の経営者・人事担当者が一堂に会し、より良い求人求職環境の構築を目指し、毎年意見交換を行っています。

基調報告として奈良労働局職業安定部 訓練室長 大類嘉雄様から、「高校新卒者の来春の求人・求職状況について」ご解説を頂きました。

「令和4年3月の内定率は97.9%で、前年同月比で0.1ポイント増加である。離職率については、少人数の事業所、サービス業の離職が高い傾向がある。昨日の段階での求人票の受付件数は230件・求人数は593人で昨年同日比317件836人から大きく減少している。企業には積極的な採用についてご検討をお願いしたい。」

次に事務局より、来春新卒者の採用計画及び就職希望者アンケート調査について、採用予定は63.6%と前年より2.1%増であり、就職希望者の70.0%が県内企業を希望していると報告。

また、高進協就職指導委員長 森岡辰夫先生から、就職に関する高校生の意識調査の報告があり、「コロナ禍で職場見学が難しい中、見学を実施して頂いたことに感謝している。DVDやパンフレットを見た後に見学させて頂き、非常にわかりやすく、生徒が応募するしつかりとした判断要素となっている。今後もお願いしたい。」とお話頂きました。

意見交換では、企業からは多くの生徒の職場見学を期待する意見があり、学校からは見学の引率の対応には限りがあるが、生徒の希望を叶えられるよう努力していきたいとの意見がありました。

今後の採用・就職活動に向けた活発な意見交換が行われました。



ATRAI

新感覚・軽RV。



Light you up
DAIHATSU

お車の
無料オンライン査定
愛車の査定金額を調べてみませんか？

その場で金額表示



☆表示金額は目安の金額となります。
相場の変動やお車の常態により価格
は表示金額と異なります。
本査定はお近くの奈良ダイハツのお
店までご来店ください。



オンライン査定
QRコード

店舗情報 詳しくは奈良ダイハツホームページより
<https://nara-daihatsu.co.jp/>

奈良ダイハツ | 検索

マークの看板のある販売・整備店へ。



例えば彼は、
磁石のように人を惹きつける
魅力人間。

おもしろい銀行は、 おもしろい人材から。

ナント・なら・ずっと! NANTO 南都銀行

本店／奈良市橋本町 16 <https://www.nantobank.co.jp/>



キャップ & ボトルの総合メーカー



三笠産業株式会社

MIKASA INDUSTRY CO., LTD.

〒635-0817 奈良県北葛城郡広陵町寺戸27番地
TEL.0745-56-5581 (代) FAX.0745-57-1565
<http://www.mikasa-ind.co.jp/>



応援します。あなたの健康！



VB₁主薬製剤 フルスルチアミン効果で
眼精疲労・腰痛・肩こり・関節痛を和らげます。

アスピランV100

ビタミンB₁ 100mg
ビタミンE 配合



コンドロイチン効果+フルスルチアミン効果で
眼・肩・腰の神経や関節の痛みを和らげます。

ヒトミタンf

コンドロイチン硫酸Na 900mg
フルスルチアミン塩酸塩25mg 配合



佐藤薬品工業株式会社

〒634-8567 奈良県橿原市観音寺町9番地の2
Tel 0744-28-0021 Fax 0744-28-0030
<http://www.sato-yakuhin.co.jp/>

専務の独り言（7月号）

専務理事 二神洋二

「山あれば山を観る 雨の日は雨を聴く

春夏秋冬 あしたもよろし ゆふべもよろし」

流れる日々、変わりゆく季節の中、出会うものすべてを受け入れる。

出家して施しを受けながら放浪の旅を続けた漂白の俳人、種田山頭火のこの言葉は、慌ただしくも今を生きる私たちに、無理をせず、あるがままでもいい、と穏やかに語りかけています。

さて日本では、何月何日というデジタルなカレンダーとともに「清明」「小満」「処暑」などの美しい言葉で示される二十四節気という暦があります。

二十四節気とは太陽の日長変化、地球に届く太陽の光量に関わる暦です。1年を二十四に等分し、それぞれの季節に相応しい名がつけられています。

立春からはじまり大寒で締めくくられる、約15日ごとに移ろう細やかな季節です。

季節の訪れを一步先んじて察知することができ、農耕作業をすすめるためには今も欠かすことのできない暦です。

七十二候とは、さらにその二十四節気の各一気（約15日）を約5日ごとに初候、二候、三候と3等分し、1年を七十二に分けたものをいいます。

ウグイスが鳴き始めるという意味の「黄鶯睨睨」（こうおうかんす）のように、それぞれの季節時点に応じた自然現象や動植物の行動を短い言葉で表現し、季節を5日と短く区切ることで季節の移ろいを子細に示しています。

四季に恵まれたこの国では、自然の移ろいと人々の生活が密接に繋がり、日本人が、日本人として、まさに生き物を育てて生きてきた民族であることを感じます。

奈良経済産業協会の年1回の総会が行われる、7月7日は二十四節気で言うと「小暑（しょうしょ）」の時期です。

梅雨が明け、暑さが日増しに厳しくなるころ。あちこちで元気なセミの鳴き声が聞こえはじめ、サルスベリは鮮やかなピンクの花を咲かせます。

「小暑」なので、その次には「大暑（たいしょ）」がやってきます。

小暑の頃に訪れる七十二候は、「温風至（あつかげいたる）」「蓮始開（はすはじめてひらく）」「鷹乃学習（たかすなわちわざをならう）」の3つ。

「温風至」は、雲の間から注ぐ陽がだんだんと強くなる頃。

「蓮始開」は、その名のとおり蓮がゆっくりと蕾をほどき、花を咲かす頃。

「鷹乃学習」は、5、6月に孵化した雛が、巣立ちの準備をする頃です。

短い言葉で季節を表現した七十二候は、本当にその季節をよくあらわしていて、見ているだけで季節を感じられます。

その後、8月7日が立秋、8月23日が処暑、9月8日は白露（はくろ）で、夜中に大気が冷え、草花や木に朝露が宿りはじめる頃。

降りた露は光り、白い粒のように見えます。

日中の暑さも和らぎはじめ、だんだんと秋の気配が深まっていく時期のことを言います。

その時期は、「こくものすなわち実る」で稲が実り始める時期です。

田んぼでは、穂を付け始めた稲が、緑から金色に変わっていきます。

忙しい中ではありますが、日本人としてこうした季節を感じていきたいものです。

さて最初にお話しした『山頭火』の「山あれば山を観る・・・」は、目の当たりに広がる大自然は、四季折々どの季節であっても、いつも見応えのある景色をつくり出してくれる。

人の一生も同じようなもの。

人生はいろんな出来事があって、喜怒哀楽、さまざまな心模様が生まれてくる。

そのすべてを在るがままに受け入れてみよう。

例え雨が降っても、それに一喜一憂はしないで、雨音を楽しむくらい余裕を持とう。

晴れの日ばかりにこだわってはいけない。

どんな時も自分らしく生きることが大切なのだという意味だと思います。



令和4年春の叙勲受章おめでとうございます！

春の叙勲に、元㈱南都銀行頭取（現 ㈱南都銀行 顧問）植野康夫様が『旭日中綬章』を受章されました。
会員ともども、お祝い申し上げます。



旭日中綬章
金融業功労

株式会社南都銀行
顧問
植野康夫氏

事務局 だより

新入会員様ご紹介

有限会社ひかりファーマシー

正会員

【概要】

設立：平成17年10月

資本金：300万円

代表者：代表取締役

中本 政 容

所在地：〒630-0243

生駒市俵口町 1370-1

TEL：0742-93-4261

FAX：0742-93-4262

従業員数：27名

事業内容：その他の小売業

保険調剤業務を主軸とし、地域に根ざした薬局づくりを目指して平成17年の開業以来「地域の皆様の“笑顔”と“健康”のために」をモットーに、薬・食事・運動・介護に関する“健康づくり”全般をご支援しています。

地域の皆様方の笑顔が少しでも増える。

そんな健康相談の出来る地域 No.1 の相談薬局を目指していきます。



社名・役職変更

☆光洋サーモシステム株式会社



株式会社ジェイテクトサーモシステム

☆シャープ株式会社

スマートビジネスソリューション事業本部

専務執行役員

兼 スマートビジネスソリューション事業本部長

中山 藤一



シャープ株式会社 奈良事業所

専務執行役員

中山 藤一

代 表 者 ・ 役 職 ・ 住 所 変 更

【代 表 者 変 更】

会社名	変更前	変更後
株式会社川由	専務取締役 川口勝久	代表取締役 川口栄計
関西電力送配電株式会社 奈良支店	理事 支社長 谷原 武	理事 支社長 藤岡道成
株式会社ゴセケン	代表取締役 西本登美雄	代表取締役 中本喜則
桜井木材協同組合	理事長 岩本 亨	理事長 菅生康清
セキスイハイム工業株式会社 近畿事業所	事業所長 屋代 稔	事業所長 青山哲也
総合警備保障株式会社 奈良支社	支社長 土田勝吉	支社長 角谷 学
損害保険ジャパン株式会社	取締役社長 西澤敬二	取締役社長 白川儀一
奈良日野自動車株式会社	代表取締役 内藤登紀夫	代表取締役 今井雅章
株式会社奈良ホテル	代表取締役社長 森本昌弘	代表取締役社長 原田隆太
株式会社南都銀行	取締役副頭取執行役員 石田 諭	取締役常務執行役員 杉浦 剛
南都コンピュータサービス株式会社	代表取締役社長 柴田順夫	代表取締役 大石秀一
西日本電信電話株式会社 奈良支店	支店長 奥野順也	支店長 浅井達之
パナソニック ホームズ株式会社 奈良支店	支店長 大田和男	支店長 清水靖哲
名阪運輸株式会社	代表取締役 玉浦良朗	代表取締役 寺田 覚

【役 職 変 更】

会社名	変更後
イーグル・クランプ株式会社 奈良事業所 常務取締役 生産本部長 豊岡 実	イーグル・クランプ株式会社 奈良事業所 専務取締役 生産本部長 豊岡 実
東洋シール工業株式会社 取締役社長 西岡伸浩	東洋シール工業株式会社 代表取締役社長 西岡伸浩

【住 所 変 更】

会社名	変更後
杉下税務会計事務所 〒630-8241 奈良市高天町 48 番地の 5 恵和ビル 5 階	杉下税務会計事務所 〒630-8241 奈良市高天町 48 番地の 5-5 階
ダイドウ商会 〒630-8013 奈良市三条大路一丁目 10-11-102	ダイドウ商会 〒630-8012 奈良市二条大路南 1-3-1 ミ・ナーラ 4 階

奈良経済産業協会NEWS 第59号

令和4年7月発行
一般社団法人 奈良経済産業協会

〒630-8031 奈良市柏木町129-1 奈良県産業振興総合センター内
TEL(0742)36-7370 FAX(0742)36-7371
<http://www.nara-eia.or.jp> E-mail : info@nara-eia.or.jp